

令和5年度

事業計画書

令和5年4月 1日

令和6年3月31日

令和5年度 公益財団法人 庄内地域産業振興センター 事業計画書

〔基本方針〕

令和5年度の我が国経済は、「ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されものの、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。（令和5年3月例経済報告）」とされています。

一方で地域の中小企業・小規模事業者においては、コロナ禍からの回復途上にある中で、人口減少による消費減少、事業承継や人材確保の問題、コロナ禍でクローズアップされたデジタルシフトへの対応等の時代の変化により、事業者を取巻く経営環境は一段と厳しくなっている状況です。

このような経済環境の中、当財団では、関係自治体や産業支援機関との連携協力を図りながら、地域企業のニーズやこれまでに実施してきた事業成果等を踏まえ、起業支援、販売促進・取引拡大、新商品・サービス創出やバイオ・ものづくりに関する研究開発支援等、以下の事業に重点的に取組み、地域の中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題解決に向けた支援に努めてまいります。

（重点事項）

1. 新たな価値創造に取り組む企業活動や創業への支援

新たな価値創造に挑む地域企業や独創的なアイデアと行動力で創業をめざす起業家に対し、起業・経営セミナーや相談会等の提供を通じ、事業化・販路開拓等の直面する経営課題の相談・アドバイスを行います。また、DX推進による新ビジネス創出や業務改善の取組が重視される中、EC等の販売DX、SNS等のデジタルマーケティングによる販売促進等について、山形県よろず支援拠点と連携した実践型セミナーを実施し、新たな商品・サービス創出に向け活動・実践する企業を支援します。更にものづくり現場の生産改善等の相談・指導やその事例発表会の実施を通して、地域のものづくり企業の競争力・生産性向上を支援します。

2. 企業競争力向上・変革に対応できる産業人材の育成

階層別研修、ビジネス実務研修やものづくりの現場で力を発揮する生産改善・品質管理研修やコミュニケーション能力・問題解決力向上等の研修等、今後のビジネス環

境の変化に対応した体系的な人材育成プログラムを実施し、地域企業の経営革新や新規事業に向けた取組の中核を担う産業人材の育成を支援します。

3. 産学連携によるバイオテクノロジーを活用した研究開発の促進と事業化の支援

慶應義塾大学先端生命科学研究所、山形大学農学部、県内公設試験研究機関等の先進的なバイオ研究シーズを活用したバイオ産業の創出をめざし、県内企業のニーズと学術研究機関のシーズのマッチングを図り、産学官共同研究等の促進による研究開発・事業化等の取組を一貫して支援します。また、国立がん研究センター、慶應義塾大学先端生命科学研究所の協働によるメタボローム解析技術を活用した新しいがん研究の加速・深化とがん地域医療モデルを構築するプロジェクトを推進します。ものづくり中小企業が研究機関と連携して事業の高度化に取り組む国の成長型中小企業研究開発支援事業では、事業管理機関として国との総合的な連絡窓口、補助事業の遂行等、研究プロジェクトの推進を支援します。

4. 公の施設の管理運営・利活用の促進

施設の設置目的及び指定管理者制度に基づき、施設の適正な管理運営と積極的な広報宣伝に努め、利用者の多様なニーズに対応するとともに、企業研修やセミナーといった自主企画事業の実施により施設の有効利用を促進します。

I 公益目的事業

1 企業経営力強化支援事業（事業費 16,592 千円／鶴岡市・財団）

1-1 経営サポート・新事業支援事業（8,249 千円）

独創的な技術・独自のアイディアによる起業や経営革新・生産改善をめざす地域企業に対し、課題解決のためのセミナーや山形県よろず支援拠点庄内サテライトと連携した専門のアドバイス等を行うほか、将来のビジネス創出に向けて戦略的かつ発展的な経営を目指す企業活動を支援する。

（1）経営実践セミナー等の実施

地域中小企業・小規模事業者の持続的な成長と収益力向上のため、経営幹部等を対象とした経営セミナー、顧客価値の変化に対応したEC化、DX化を推進する実践的セミナー等を実施する。また、山形県よろず支援拠点・金融機関等との連携協力による各種ビジネスセミナーや相談会を共催し、地域企業の事業創出、課題解決に対し効果的な支援を行う。

- 経営計画書作成講座（2回）
- Web マーケッター養成講座（1回）
- DX経営支援セミナー（1回）
- クラファンサイト活用販路開拓支援講座（1回）
- 経営課題解決相談会（1回）
- よろず支援連携・デジタル活用集客実践会（2回）

（2）起業応援セミナー等の実施

鶴岡市の創業支援計画に基づく創業支援事業者として、地域の起業促進、起業マインド醸成のため、起業予定者を主な対象として、事業戦略・マーケティング・戦略会計等、起業に必要な実践的なスキルや情報を提供する「起業応援セミナー」を実施する。

- 起業応援セミナー（3回／7月、10月、2月）

（3）改善指導コーディネーターによる製造業の生産改善相談・指導

生産性向上、省力化といったものづくり企業のニーズに対し、コーディネーターが課題抽出と改善指導を行い、ものづくり企業の競争力向上を支援する。

（4）地域企業による改善活動事例発表会の開催

ものづくりの現場で積極的に改善活動に取り組む企業の事例発表や参加者の意見交換による持続的な現場改善の機運醸成のため、改善事例発表会「私のかいぜん発表会」を開催する。

1-2 起業家育成施設事業者・創業予定者への経営相談・助言（8,083 千円）

起業家育成施設入居事業者及び入居希望者への経営課題解決のアドバイスや山形県よろず支援拠点等の専門家による販路開拓指導等の支援を行う。また、同施設内のコワーキングスペースにおいて、起業予定者・ビジネスパーソン等を対象とした起業・ビジネスに関するワークショップ、夜間相談会等を実施し、起業気運醸成とビジネス課題解決に向けた支援を行う。

- 起業・ビジネス夜間相談会（6回）
- ミニセミナー「BizCafe」の実施（ビジネス読書会、マネジメントゲーム等）

1-3 企業間・産学交流連携促進事業（260 千円）

経営者の相互交流による経営革新・取引連携の促進を目的に、時勢に即したテーマによる経営セミナーを実施する。

2 産業人材育成事業（事業費 12,585 千円／鶴岡市・財団）

2-1 企業立地産業人材育成事業（841 千円）

企業立地や製造業の事業高度化につながる、ものづくりの中核となる人材の育成を目的に、製造現場の生産性・品質向上等の各種研修を実施する。

（1）生産管理者・生産改善研修の実施

- 品質管理・生産性向上に関する講座 7 講座

2-2 職業能力開発講座事業（11,744 千円）

職業に必要な技術、技能及び知識を習得する各種の教育訓練や研修等の機会を提供し、地域の企業で働く方々の職業能力開発と一層のレベルアップ、キャリア形成を促進することにより、地域企業の組織活性化、生産改善、新事業展開、経営革新に向けた取り組みのリーダーとなる産業人材の育成をめざす。

（1）職業能力開発講座の実施

- 階層別講座（若手社員～管理者） 4 講座
- 資格取得準備講座（機械保全技能検定） 1 講座
- 職能別スキル向上講座（ビジネススキル、コミュニケーション） 12 講座

（2）新社会人就職スタートセミナー等の実施

卒業後に就職予定の高校3年生を対象に、新しい職場への定着をはかり、社会生

活に必要な基本的知識、ビジネススキル、生活設計等を習得する新社会人就職スタートセミナーと就職活動を控えた高校2年生向けに職業観の醸成と地元就職志向の向上をはかる職業紹介セミナーを実施する。

3 産学共同研究等促進支援事業（事業費 329,629 千円／山形県・鶴岡市・財団）

3-1 バイオクラスター形成促進事業（288,009 千円）

山形県バイオクラスター形成推進会議（会長 山形県知事）の事業推進機関として、慶應義塾大学先端生命科学研究所（慶應先端研）、山形大学農学部や県公設試等の先導的なバイオ研究シーズを活用した共同研究プロジェクト創出による地域活性化をめざし、産学官連携のコーディネート、バイオサイエンスセミナーや県内企業のバイオ研究開発の促進と新規事業化・事業拡大の取組を支援する。また、国立がん研究センター、慶應先端研のがんメタボローム共同研究の推進及び新たながん地域医療モデルの構築へ向けた取組を支援する。

（1）産学官共同研究コーディネート活動の実施

慶應先端研及び慶應先端研発ベンチャー企業と県内企業の共同研究による商品開発・新事業創出のため、専門のコーディネーターを配置し、慶應先端研の研究シーズの県内企業への紹介、企業の事業化ニーズの調査や産学官の共同研究推進等のコーディネート活動を行う。

（2）産学官研究交流事業の実施

バイオ関連産学官の連携基盤形成とバイオテクノロジーを活用した産学官連携による共同研究創出のため、産学官の共同研究成果を紹介する「バイオサイエンスセミナー」を開催する。

（3）共同研究シーズ事業化支援事業

慶應先端研及び慶應先端研発ベンチャー企業の研究シーズを活用した県内企業の事業化を促進するため、慶應先端研等と県内企業の共同研究及び事業化に向けた具体的な取組を一貫して支援する。

- 共同研究シーズ高度化支援助成事業（シーズ探索型・事業化推進型）

（4）がんメタボローム研究推進支援事業

メタボローム解析技術を活用したがんの研究を推進し、研究成果を活用した地域振興を図るため、国立がん研究センター、慶應先端研が共同で推進する国立がん研究センター鶴岡連携研究拠点のがんメタボローム研究の深化と、がん研究・診断を基盤としたがん地域医療モデル構築のためのプロジェクトを支援する。

- 2つの研究プロジェクト（代謝物解析研究・がん遺伝子産物解析研究）
- がん研究に関するカンファレンスの開催（9月）

3-2 中小企業等研究開発プロジェクト推進事業（41,620 千円）

ものづくり基盤技術及びサービスの高度化を目的に中小企業者等が大学等と連携し、研究・試作品開発及び事業化の取組を国が支援する成長型中小企業等研究開発支援事業の事業管理機関として研究開発プロジェクトを推進する。

○「統合シーレスキャピラリー電気泳動質量分析システムの開発」（R4～R6 年度）

※研究体制 インセムズテクノロジーズ(株)、慶應義塾大学、(株)飯塚製作所

4 伝統工芸技術等伝承・活用促進支援事業（200 千円／鶴岡市）

4-1 伝統工芸技術保存事業（100 千円）

地域伝統工芸のひとつである「竹塗り漆器」の振興と技術伝承のため、鶴岡竹塗り同好会の研修活動を支援する。

4-2 鶴岡お菓子まつり共催事業（100 千円）

食文化としての地域菓子文化の振興と菓子を視点とした多様なサービス産業創出を目的に、鶴岡菓子協同組合と「鶴岡お菓子まつり」を共催する。

II 収益事業

1 施設管理運営事業（事業費 8,579 千円／鶴岡市）

起業家支援・産業人材育成等の拠点施設である鶴岡市庄内産業振興センターの指定管理者として、研修室、ホール等の施設・設備の貸出業務を行うほか、施設の保守清掃など効率的な管理運営に努め、一層の利用促進と満足度の高いサービスの提供を行う。また、起業家育成施設については、各種支援事業の積極的な展開により、起業間もない事業者の入居を促進し事業の立ち上げを支援する。

III 法人運営事業（事業費 12,477 千円）

公益財団法人として今後も関係法令を遵守し責任ある法人運営に努めるとともに、働き方改革を念頭に、限られた職員体制の中での効率的・効果的な事業執行のため、クラウドサービスの活用等による業務プロセスのデジタル化に努める。また、企業活動に有益な情報を受発信し、財団の認知度と利用者の満足度の向上を図る。